

2025 年 9 月 9 日

静岡ガス&パワー、スマートブルーと資本業務提携を締結

太陽光発電を中心とした再生可能エネルギー事業の拡大

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 松本尚武）のグループ会社で、電力事業を展開する静岡ガス&パワー株式会社（代表取締役 取締役社長 藤田猛、以下「静岡ガス&パワー」）は、再生可能エネルギー（以下「再エネ」）分野における事業拡大を目的として、9月5日にスマートブルー株式会社（代表取締役 塩原太一郎、以下「スマートブルー」）の株式を33.5%取得しましたので、お知らせいたします。なお、再エネ事業者との資本業務提携の締結は、当社グループ初となります。



左：スマートブルー 代表取締役 塩原太一郎

右：静岡ガス&パワー 代表取締役 取締役社長 藤田猛

スマートブルーは、静岡県内を中心に多数の太陽光発電所の開発実績を持ち、ソーラーシェアリング※¹にも強みを有する EPC※² 事業者です。「持続可能性の追求」を企業理念に掲げ、2010 年の会社設立以来、再エネ電源の施工案件数は 630 件、開発容量は 6.6 万 kW にのびります。

静岡ガスグループは、「静岡ガスグループ 2030 年ビジョン※³」に掲げる再エネ電源開発容量 20 万 kW の達成を目指すとともに、地域との合意形成を重視した持続可能なエネルギー開発に取り組んでいます。

両社は、それぞれの豊富な経験と実績を活かし、再エネ開発を進めてきました。このたび、

スマートブルーと資本業務提携を締結し、より強固な協業体制を構築することで、開発をこれまで以上に加速させていきます。なお、静岡ガス＆パワーは、発電した電気を主に CO₂ フリー電気^{※4}としてお客さまに供給していく予定です。

静岡ガスグループは引き続き環境負荷の低い電力の普及拡大を推進することで、カーボンニュートラル社会を見据えた取り組みを推進し、持続可能な社会の実現と地域社会のさらなる発展に貢献してまいります。

※1 農地に支柱を立て上部空間に太陽光発電パネルを設置し、太陽光発電事業と同時にパネルの下で農作物を栽培する取り組み

※2 太陽光発電設備の設計（Engineering）・機材調達（Procurement）・建設（Construction）を一括して請け負う事業形態のこと

※3 静岡ガスグループ 2030 年ビジョン

（URL：<https://www.shizuokagas.co.jp/about/2030vision/index.html>）

※4 発電の過程で CO₂を排出しない電気のこと

【会社概要】

1. 静岡ガス＆パワー

会社名	静岡ガス＆パワー株式会社
本社所在地	静岡県富士市津田 260-12
代表者	代表取締役 取締役社長 藤田猛
設立	2014 年 7 月
事業内容	電力の売買業務及び売買の仲介事業、発電及び電力の供給事業
URL	https://www.shizuokagas.co.jp/gasandpower/

2. スマートブルー

会社名	スマートブルー株式会社
本社所在地	静岡県静岡市葵区千代 2 丁目 17-23
代表者	代表取締役 塩原太郎
設立	2010 年 3 月
事業内容	再生可能エネルギー事業、発電所運営事業、農地コンサルティング事業など
URL	https://smartblue.co.jp/

以上